

实践教学系列教材

市工商銀行御中
各：初春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます
。さて[10]、弊社(はいしゃ)では北仑新区の市場(し
じょう)を開拓(かいたく)するたため、かねてから北仑
地区に営業事務所(えいぎょうじむしょ)を希望(きぼう)の斡旋(わくせん)
しておりますが、(あっせん)するたため、かねてから北仑
(あつせん)しておりました。北仑(きたるん)の地価(ちか)を遙か(はるか)
ここに事務所(じむしょ)を建築(けんちく)しております。北仑(きたるん)の地価(ちか)を遙か(はるか)
いかく)しておりました。北仑(きたるん)の地価(ちか)を遙か(はるか)
り、弊社の支払(しはらい)能力(かうりゆう)を遙か(はるか)
回(うわまわり)っております。北仑(きたるん)の地価(ちか)を遙か(はるか)
は金額(きんがく)が不足(ふそく)し用意(ようい)できま
100万元(ひゃくまんげん)が不足(ふそく)し用意(ようい)できま
貴行(きぎやう)お願いを致(いた)す次第(しだい)
うし)お願いを致(いた)す次第(しだい)
なお、当(とう)融資金(ゆうしき)金(きん)額(がく)
返済(へんさい)に差(さ)し入(い)れ
担保(たんぽ)に差(さ)し入(い)れ

李雪梅 编著

日语综合技能特训

I

实践教学系列教材

日语综合技能特训(I)

李雪梅 编著

浙江大学出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

日语综合技能特训·I / 李雪梅编著. —杭州: 浙江大学出版社, 2006. 6

(实践教学系列教材) ISBN 7-308-04634-6

I. 日... II. ①. 李... III. 日语—听说教学—教材
IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2006) 第 008806 号

责任编辑 杜玲玲

封面设计 刘依群

出版发行 浙江大学出版社

(杭州市天目山路 148 号 邮政编码 310028)

(E-mail: zupress@mail. hz. zj. cn)

(网址: <http://www.zjupress.com>)

排 版 浙江大学出版社电脑排版中心

印 刷 杭州杭新印务有限公司

开 本 787mm×960mm 1/16

印 张 13.5

字 数 202 千字

版 次 2006 年 6 月第 1 版 2006 年 6 月第 1 次印刷

书 号 ISBN 7-308-04634-6/H·372

定 价 22.00 元(含光盘)

版权所有 翻印必究 印装差错 负责调换

浙江大学出版社发行部邮购电话 (0571)88072522

前 言

日语综合技能训练是近年来日语专业为适应新的教育体制和素质拓展的需要而开设的一门新课,同时也是为培养应用型人才精心设置的实践教学系列课程。但是,目前市场上尚没有用于适合日语综合技能训练的专门教材,为此,从2003年起,我们以在校以及已经毕业的日语专业学生的迫切需要为出发点,在教学实践中结合学生的日语水平和接受能力,尽可能地避免与其他课程(如听力、会话、翻译、阅读、写作等)在内容和形式上的重叠,边教学边循序渐进地完成了《日语综合技能特训 I》的编写工作。

在教材的体系设计方面,我们以国内外最新日语语言素材为基础,突出内容新、结构新的特点,强调趣味性与实用性,兼顾知识的丰富化和多样化,力求在有限的时间和空间里让学生学到更多、更新的日语知识,并在轻松、活泼的过程中学到方法,形成能力,养成良好的学习习惯。

本教材不同于过去的“听说写”教材,它的特点是:每一课都是以日本电视新闻作为听力训练的内容,依次进入有趣的谚语、谜语或者绕口令、笑话、智力测验等,然后是日本民间小故事或者青少年普遍热衷的动画片配音、插曲等,重点则放在应用日语实践中迫切需要的场景对话练习、应用写作等实用技能型内容。例如,如何用日语自我介绍和介绍别人,怎样用日语接听电话,日本料理的做法,如何写日文请假条、邀请信、申请书、履历书、信函和合同;在医院看病、商场购物、邮局寄物等场景的日语对话,以及各种场合的即兴演讲、致辞等日语应用文范例。为了帮助读者扩大相关知识的领域,在每一课的正文之后,我们还穿插了



综合技能训练的诸多方块,如模仿作文、边读边译、日本文化、礼仪日文等。此外,我们还在本书的最后添附了一般工具书上没有的常用实用语内容,如年轻人的流行语、中国人和日本人的姓,日本女性的名,以及计算机、网络、手机的日语专用名称,还有英语字母的日语发音以及各种口令、公告的日语表达等。总之,《日语综合技能特训 I》从多方位、多层次、多角度涵盖了日语综合技能的几乎所有内容,既新颖可读,又丰富有趣,更重要的是实用。

因此,本教材除了可供在校学生学习之外,即使毕业后走向社会,也不失为随身携带、相依相伴的一本日语实用工具经典。同时,在本教材中,我们还对比较生僻的日语单词都进行了假名标注,每一课都对疑难词汇和语法现象添加了注释,还扩充了相关补充用语,并提炼出思考题作为练习,为老师备课、学生练习等亦提供了诸多的便利。

作 者

2006 年于宁波

目 次

第一課 自己紹介と他人の紹介	1
一、ヒヤリング	1
二、ことわざ	2
三、ユーモア話	2
四、本文:自己紹介と他人の紹介	3
五、翻訳:自己紹介のマナーについて	4
六、注釈	5
七、補充内容	5
八、宿題	6
第二課 日本の概況	7
一、ヒヤリング	7
二、ことわざ	8
三、なぞなぞ	8
四、本文:日本の概況	9
五、レポートの書き演習:私から見た大連	11
六、注釈	15
七、補充内容	15
八、宿題	18
第三課 学校での一日	19
一、ヒヤリング	19
二、ことわざ	20





三、ユーモア話	20
四、本文:学校での一日	20
五、翻訳:日本語の勉強について	21
六、注釈	23
七、補充内容	23
八、宿題	24
第四課 記念パーティーの招待状	25
一、ヒヤリング	25
二、ことわざ	26
三、早口言葉	26
四、物語を語る:姥捨ての話	26
五、本文:記念パーティーの招待状	26
六、翻訳:高齢化社会について	27
七、注釈	28
八、補充内容	29
九、宿題	29
第五課 歌を習う:ははうえさま	30
一、ヒヤリング	30
二、ことわざ	31
三、ユーモア話	31
四、本文:「ははうえさま」の歌	31
五、日本文化の紹介:秋の京都をそぞろ歩き	32
六、注釈	33
七、補充内容	34
八、宿題	35
第六課 幸せは何か	36
一、ヒヤリング	36

二、ことわざ	37
三、なぞなぞ	37
四、本文：幸せは何か	38
五、翻訳：日本の庭園について	39
六、注釈	40
七、補充内容	41
八、宿題	42
第七課 日本料理の作り方	43
一、ヒヤリング	43
二、ことわざ	44
三、ユーモア話	44
四、本文：日本料理の作り方	44
五、日本文化の紹介：日本人の食生活と日本料理	46
六、注釈	49
七、補充内容	49
八、宿題	50
第八課 食堂で	51
一、ヒヤリング	51
二、ことわざ	52
三、ユーモア話	52
四、本文：食堂で	53
五、日本文化の紹介：日本料理のマナー	54
六、注釈	55
七、補充内容	55
八、宿題	56
第九課 まる子、鯉の放流に参加しましょう	57
一、ヒヤリング	57



二、ことわざ	58
三、ユーモア話	58
四、本文:アニメーションのアフレコ:まる子、鯉の放流に参 加しましょう	58
五、レポートの書き演習:私たちの寧波	60
六、注釈	63
七、補充内容	64
八、宿題	64
第十課 欠席届けと申込書の書き方	65
一、ヒヤリング	65
二、ことわざ	66
三、ユーモア話	66
四、本文:欠席届けと申込書の書き方	67
五、翻訳:敬語の使い方について	68
六、注釈	71
七、補充内容	72
八、宿題	75
第十一課 病院で	76
一、ヒヤリング	76
二、ことわざ	77
三、ユーモア話	77
四、本文:病院で	78
五、翻訳:言葉遣いについて	79
六、補充内容	83
七、注釈	83
八、宿題	84

第十二課 電話のやり方	85
一、ヒヤリング	85
二、ことわざ	86
三、クイズ	86
四、ユーモア話	86
五、本文:電話のやり方	87
六、日本文化の紹介:電話のマナー	88
七、注釈	90
八、補充内容	90
九、宿題	91
第十三課 履歴書の書き方	92
一、ヒヤリング	92
二、ことわざ	93
三、早口言葉	93
四、ユーモア話	93
五、本文:履歴書の書き方	94
六、翻訳:入社する前の面接について	95
七、注釈	97
八、補充内容	98
九、宿題	99
第十四課 手紙の書き方	100
一、ヒヤリング	100
二、ことわざ	101
三、なぞなぞ	101
四、ユーモア話	101
五、本文:手紙の書き方	102
六、日本文化の紹介:日本人の愛情観	103



七、補充内容	105
八、注釈	107
九、宿題	107
第十五課 郵便局で	108
一、ヒヤリング	108
二、ことわざ	108
三、なぞなぞ	108
四、ユーモア話	109
五、本文:郵便局で	109
六、日本文化の紹介:日本人の曖昧	110
七、注釈	111
八、補充内容	112
九、宿題	112
第十六課 買い物	113
一、ヒヤリング	113
二、ことわざ	114
三、ユーモア話	115
四、本文:買い物	115
五、日本文化の紹介:焼き物	117
六、注釈	118
七、補充内容	119
八、宿題	120
第十七課 忘年会の挨拶	121
一、ヒヤリング	121
二、ことわざ	122
三、ユーモア話	122
四、本文:忘年会の挨拶	123

五、日本文化の紹介:着物	123
六、注釈	125
七、補充内容	126
八、宿題	126
第十八課 新年の講演	127
一、ヒヤリング	127
二、ことわざ	128
三、ユーモア話	128
四、本文:新年の講演	129
五、日本文化の紹介:年賀状	129
六、注釈	131
七、補充内容	131
八、宿題	133
第十九課 卒業式でのスピーチ	134
一、ヒヤリング	134
二、ことわざ	135
三、クイズ	135
四、本文:卒業式でのスピーチ	135
五、日本文化の紹介:歌舞伎	136
六、注釈	138
七、補充内容	139
八、宿題	139
第二十課 日本の天気予報	140
一、ヒヤリング	140
二、ことわざ	141
三、早口言葉	141
四、ユーモア話	141



五、本文:日本の天気予報	142
六、翻訳:天気予報について	143
七、注釈	144
八、補充内容	145
九、宿題	146
附 1 日常実用言葉	147
一、若物の流行語	147
二、中国人と日本人の姓	148
三、日本の女性の名前	150
四、人称代名詞の使い方	154
五、成語と四字熟語	155
六、英語の字母の読み方	158
七、公告用語	158
八、命令用語	159
九、コンピューター用語	160
十、24 季節用語	163
十一、野菜用語	164
十二、携帯電話用語	165
十三、中国国務院機関の名称	167
十四、面白い言葉	168
附 2 参考訳文	172

第一課 自己紹介と他人の紹介

一、ヒヤリング



奈良の長谷寺

奈良の長谷寺 国宝指定へ

国内最大規模(こくないさいだいきぼ)の寺院(じいん)の一つとして知られ、江戸時代初期(えどじだいしよき)に建てられた奈良県(ならけん)の「長谷寺(はせでら)本堂(ほんどう)」が国宝(こくほう)に



指定され、保存が図られる(はかられる)^[1]ことになりました。

国宝に指定される奈良県桜井市(さくらいし)の「長谷寺本堂」は江戸時代初期の1650年に完成した横幅(よこはば)が26m、奥行(おくゆき)が27mある国内最大規模の寺院です。内部は、十一面観音像(めんかんのんぞう)を納(おさ)めた正堂(しょうどう)など三つの部分に分かれ正面(しょうめん)は、高さ10mの舞台(ふたい)が張(は)り出(だ)しています。文化審議会(ぶんかしんぎかい)は今日「長谷寺本堂」を国宝に、また9件を重要文化財(じゅうようぶんかざい)に指定にするよう中山文部科学大臣(もんぶかがくだいじん)に答申(とうしん)^[2]しました。重要文化財に指定される青森県金木町(あおもりけんかなぎまち)の「旧津島家住宅(きゅうつしまけじゅうたく)」は作家(さつか)・太宰治(だざいおさむ)の生家(せいか)で「主屋(おもや)」は明治(めいじ)40年に建てられました。津軽地方(つがるちほう)の伝統的(でんとうてき)な町家(まちや)の特徴を生かしながら洋間(ようま)やれんが塀(べい)を備(そな)えるなど洋風の要素(ようそ)も取り入れています。太宰の小説でもたびたび取り上げられ現在は太宰治の記念館として公開されています。京都市の「梅小路機関車庫(うめこうじきかんしゃこ)」も重要文化財に指定されることになりました。(2005年6月)

二、ことわざ

1. 後の祭り
2. 一を知り二を知らず^[3]

三、ユーモア話

母親:お祈りしながら^[4]、目を開ける子があります^[5]か?

子供:どうして、僕が目を開けてることが分かったの^[6]? お母ちゃん^[7]!

四、本文：自己紹介と他人の紹介

自己紹介

先ず、自己紹介してみてください。

次は、新しい単語をちょっと説明します。例えば：ふるさとの杭州（こうしゅう）と嘉興（かこう）と温州（おんしゅう）と寧波（ねいは）など。

範例：初めまして、私は〇〇と申します^[8]（です、でございます）。万里学院外国語学部日本語科の三年生です。生まれは1982年で、22歳です。家族は私を入れて3人です。杭州は私の故里で、観光地としても有名です。将来、日本語の先生になるつもりです。どうぞよろしく願します^[9]。

他人の紹介

お忙しいころ、わざわざ時間をお取りいただき、ありがとうございます。本日はわたしの上司も一緒に、お願いにまいりましたので、ご紹介をさせていただきます。こちらは外国語学院院長董先生と日本語学科の学科長晋先生でございます。





院長、部長、こちらはいつもお世話になっております上海外国語学院の教授皮先生と華東師範大学の教授徐先生でございます。

どうぞよろしく願いいたします。

五、翻訳：自己紹介のマナーについて

1. 最初

まずはおじぎをします。そのとき、背中(せなか)を丸め(まるめない)こと。背筋(せすじ)をピンと伸ばし(のぼし)て、腰から頭を下げるようにして下さい。

2. 名前

次に名前を名乗り(なのり)ます。但し(ただし)、「○○です」と名字(みょうじ)だけ言うのはいけません。例えば、必ず「李雪梅です」とフルネームを言うようにして下さい。もしも名前に難しい漢字が使われているとき、又は(または)2通りの読み方があれば、きちんと説明するようにして下さい。例えば、雪梅は「せつばい」といってもいいし、「ゆきうめ」といってもいいですが、いつもは「せつばい」を呼ばれていますので、「せつばい」を呼んだほうがいいと思うことなど。

3. 出身地(しゅっしんち)と趣味

名前を言った後は、「出身地は山西省で、趣味は音楽鑑賞(かんしょう)です」と出身地や趣味などを話します。こうしたら、社内(しゃない)の同僚たちと話しかけやすくなるでしょう。但し、趣味については、マニアックなものを避け(さけ)て下さい。

4. 最後

締めくくりには「よろしく願いいたします」と言いながら、おじぎをしてください。

5. その他

自己紹介をするとき、明るくはっきりとした声でして下さい。また、話すときはガラガラとせず、簡潔(かんけつ)に終わらせるようにして下さい。